



平成27年11月11日

各 位

会 社 名 株式会社 ユニバンス
代表者名 代表取締役社長 村松 通泰
(コード番号7254 東証第2部)
問 合 せ 先 取 締 役 櫻 井 芳 久
(TEL. 053-576-1311)

**営業外費用（為替差損）の計上、特別利益の計上、特別損失の計上、
及び、業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ**

当社は、平成28年3月期第2四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年9月30日）におきまして、営業外費用（為替差損）の計上、特別利益の計上、特別損失の計上を行いましたので、お知らせいたします。

また、平成27年5月13日に公表いたしました平成28年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外費用（為替差損）の計上

為替相場の変動により、平成28年3月期第2四半期連結累計期間におきまして、営業外費用に為替差損221百万円を計上いたしました。

なお、上記は平成28年3月期末時点の為替差損であり、今後の為替相場によりこの額は変動いたします。

2. 特別利益の計上

平成27年8月3日の公表のとおり、投資有価証券の一部を売却したことにより、下記のとおり投資有価証券売却益が発生いたしました。

- | | |
|---------------|-----------------------|
| (1) 売却理由 | 資産の効率化および財務体質の向上を図るため |
| (2) 売却株式 | 当社保有の上場投資有価証券1銘柄 |
| (3) 売却期間 | 平成28年3月期第2四半期連結会計期間 |
| (4) 投資有価証券売却益 | 854百万円 |

3. 特別損失の計上

平成27年10月21日の公表のとおり、事業構造改革として国内拠点の人員規模適正化のための費用610百万円を計上いたしました。

4. 平成28年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績の差異
(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 32,500	百万円 300	百万円 200	百万円 200	円 銭 9.57
今回発表実績 (B)	31,899	191	17	127	6.09
増減額 (B - A)	△601	△109	△183	△73	
増減率 (%)	△1.8	△36.1	△91.5	△36.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	31,609	296	182	126	6.05

差異の理由

営業利益の減少につきましては、売上高の減少および海外拠点の強化に伴う費用の発生によるものです。経常利益の減少につきましては、為替評価損の発生によるものです。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、投資有価証券売却による売却益と事業構造改革に伴う早期退職費用等の発生により経常利益を上回りました。

なお、平成28年3月期通期連結業績予想につきましては、現段階においては前回公表しております予想数値に変更はございません。今後の経済状況の変化等様々な要因により業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上